

## 議 事 録

- 1 会議の名称 平成 27 年度第 1 回水戸市都市交通戦略会議
- 2 開催日時 平成 27 年 8 月 27 日（木） 午後 3 時 00 分から午後 5 時 00 分まで
- 3 開催場所 水戸芸術館 会議場

### 4 出席した者の氏名

- (1) 委員  
(名簿順) 茨城大学工学部都市システム工学科 金 利昭  
茨城大学工学部都市システム工学科 熊澤 貴之  
東日本旅客鉄道（株）水戸支社総務部企画室 増子 隆行  
茨城交通（株） 任田 正史  
関東鉄道（株） 本多 佳夫（代理）  
関鉄グリーンバス（株） 荒川 安男  
ジェイアールバス関東（株）水戸支店 佐藤 亮（代理）  
（一社）茨城県ハイヤー・タクシー協会 鬼澤 秀通  
公募市民 米倉 彩乃  
公募市民 根本 貴彬  
公募市民 野原 香里  
国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所 外川 和彦  
国土交通省関東運輸局茨城運輸支局 飯塚 正芳  
国土交通省関東運輸局茨城運輸支局 羽生 真人（代理）  
茨城県企画部企画課 鈴木 裕太（代理）  
茨城県土木部水戸土木事務所 原部 修一（代理）  
茨城県警察本部水戸警察署 鈴木 優（代理）  
水戸市市長公室 三宅 正人  
水戸市建設部 大森 幹司（代理）  
水戸市都市計画部 荒井 宰（代理）  
水戸商工会議所 大久保 博之

※代理出席 8 名, 欠席 4 名

- (2) 委託事業者 【一般財団法人計量計画研究所】  
研究部長 鈴木 奏到, 主任研究員 秋元 伸裕,  
研究員 稲原 宏
- (3) 事務局 【水戸市市長公室交通政策課】  
課長 須藤 文彦, 課長補佐兼係長 大嶋 実,  
主幹 小林 健典, 主事 大津 真奈美

## 5 会議次第

- (1) 開 会
- (2) 議 事  
報告第1号 平成26年度事業報告  
報告第2号 平成26年度決算
- (3) 水戸市公共交通基本計画について
- (4) 参考事例紹介，基本計画策定業務の進め方について
- (5) その他
- (6) 閉 会

## 6 配布資料

- (1) 平成27年度第1回水戸市都市交通戦略会議資料
- (2) 参考資料（水戸市公共交通基本計画策定基本方針等）
- (3) 水戸市公共交通基本計画の策定にあたって
- (4) 水戸市公共交通基本計画策定調査～参考事例紹介～
- (5) 水戸市公共交通基本計画策定業務の進め方について

## 7 内容

	※水戸市都市交通戦略会議規約第7条第1項に基づき，会長が進行を務めた。
会長	<b>1 開 会</b>  【会長あいさつ】 皆様に申し上げたいことは，後で時間を設けてあるので，そちらで話をさせていただきます。本日の会議はよろしくお願ひします。
出席者	[今年度初めての会議となるため，自己紹介]
会長	はじめに，本日の出席者数について，事務局から報告をお願いします。
事務局	本日は，委員定数25名中21名の出席又は代理出席をいただいています。
会長	事務局報告のとおり，出席者数が過半数となっているため，水戸市都市交通戦略会議規約第7条第2項の規定を満たし，本会議は成立しています。 次に，本日の会議について，会議の内容から，冒頭から終了時まで公開としてよろしいでしょうか。
委員	[異議なしの声]

<p>会長</p>	<p>異議なしとのことなので、本日の会議は公開とします。</p> <p>また、本日の議事録署名人については、本人出席の委員を指名することとし、名簿の順に従い、____委員、____委員を指名させていただきます。</p> <p><b>2 議事</b></p> <p><b>報告第1号 平成26年度事業報告及び</b> <b>報告第2号 平成26年度決算</b></p>
<p>会長</p>	<p>それでは、議事に入ります。</p> <p>まず、報告第1号「平成26年度事業報告」及び報告第2号「平成26年度決算」については、関連する内容なので、一括してご審議いただきます。事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>[会議資料1～6ページに基づき、事務局から一括して説明]</p>
<p>会長</p>	<p>ただいまの説明について、意見・質問等がありますか。</p> <p>質問がないようなので、報告第1号及び報告第2号については、承認してよろしいでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>[異議なしの声]</p>
<p>会長</p>	<p>異議なしとのことなので、承認することとします。</p> <p><b>3 水戸市公共交通基本計画について</b></p>
<p>会長</p>	<p>議事は以上となります。</p> <p>次に、今年度策定する水戸市公共交通基本計画について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>[会議資料7～14ページ及び参考資料に基づき、事務局から説明]</p> <p><b>【意見・質問等】</b></p>
<p>会長</p>	<p>ただいまの説明について、意見・質問等がありますか。</p> <p>「水戸駅～大工町」共通回数券活用100円バス事業の評判はどうでしたか。</p>

事務局	<p>バス事業者が発行している既存の水戸市内共通回数券（170 円×22 枚）は、年間で約 1,600 冊の販売となっているが、今回の 100 円バス事業の共通回数券は、現時点で約 4,000 冊売れています。</p> <p>利用者からは「是非継続してほしい」という声が聞かれ、バス利用者には好評な取組となっています。</p>
会長	<p>今後、効果検証はするのでしょうか。</p>
事務局	<p>利用実績について調査し、検証してまいります。共通回数券の 5 枚目がアンケートになっており、今回の取組に満足した方は、それを運賃箱に投函してもらうこととなっています。その際、質問への回答にも協力をお願いしているので、運賃箱に投函されたものを回収し、検証結果は後日報告いたします。</p>
委員	<p>水戸駅から大工町間で乗降する際、170 円を現金で支払っている利用者を見ると、100 円で乗れるのにと残念に思うことが、しばしばありました。</p>
会長	<p>その辺も含めて整理し、後日報告してください。</p>
事務局	<p>さきほど既存の共通回数券が年間で約 1,600 冊売れていると報告しましたが、こちらは 22 枚綴りなので、券面数だと年間で約 35,000 枚、1 か月当たり約 3,000 枚売れていることとなります。今回の 100 円バス事業の共通回数券は、現時点で約 4,000 冊、4 枚綴りなので、1 か月当たり 16,000 枚売れたことになり、非常に良く売れていることが分かります。きちんと集計を行い、報告いたします。</p>
委員	<p>100 円バス事業について、新規需要をどれだけ掘り起こせたか、既存の共通回数券やバス事業者独自の回数券利用者がどれだけ今回の共通回数券に乗り換えたか、この辺の情報もあわせて分析すると何か見えてくるものがあると思います。</p>
会長	<p>今の意見等を踏まえて、整理・分析をお願いします。</p>
事務局	<p>[了解]</p> <p style="text-align: center;"><b>会長からミニレクチャー</b></p>
会長	<p>他に質問・意見等がありますか。</p> <p>ないようなので、ここで「水戸市公共交通基本計画の策定にあたって」ということで、私から説明させていただきます。</p> <p>[資料「水戸市公共交通基本計画の策定にあたって」に基づき、会長から説明]</p>

	<p><b>4 参考事例紹介，基本計画策定業務の進め方について</b></p>
会長	次に，参考事例紹介，基本計画策定の進め方について，計量計画研究所から説明をお願いします。
計量計画研究所	<p>[資料「水戸市公共交通基本計画策定調査～参考事例紹介～」及び「水戸市公共交通基本計画策定業務の進め方について」に基づき，計量計画研究所から説明]</p> <p><b>【意見・質問等】</b></p>
会長	ただいまの説明について，意見・質問等がありますか。
委員	参考事例紹介の 11 ページにあるグループタクシーについて，利用券は市が補助しているのですか。
計量計画研究所	要件である 3 つの条件（①65 歳以上，②自宅から一番近い駅やバス停等まで 1 km 以上ある，③福祉タクシー券，おでかけサポートタクシー料金助成制度を受けていない）をすべて満たし，希望があった方に，市が利用券を発行しています。
委員	茨城県ハイヤー・タクシー協会では，タクシーの稼働率が下がる昼間の時間帯に，時間制の割引運賃を設定し，タクシーをその時間帯だけ自治体に貸し切ってもらい，自治体の費用負担により，自治体に登録した住民に低料金でタクシーを利用してもらうという取組を，自治体も参加しているタクシー事業の協議会に提案しているところです。このような取組についても検討してもらいたいと考えています。
会長	事業者からの提案等を，どのように，どのタイミングで計画に反映させていく考えなのでしょうか。今回の計画に反映させるのか，その後の段階とするのか判断することになると思うので，早い時期に提案や意見を聞く機会を設けた方がよいと考えます。
事務局	11 月には計画の素案をまとめていくことになります。可能なものは，詳細に位置付けていき，具体的な内容が決まっていないものについても，何らかの形で表現していきたいと考えています。今後は，専門部会での活動となるので，そこで提案等を出していただき，計画素案を作成していきたいと考えています。
会長	事業者で提案等があれば，専門部会を待たずとも，積極的に事務局に伝えてください。

委員	<p>事業者から提案を出すことも重要だと思いますが、抽出された重点施策を実施していくとすると、かなりの部分で、事業者間の調整、方向性や利害の調整が必要になると思います。提案は出たが実施はできないということにもなりかねません。事業者も協力する考えなので、水戸市が中心となって、事業者が集まって調整する機会を設けてください。</p>
会長	<p>非常に積極的な意見をいただきました。調整を図るのは自治体の役目であり、事業者皆様には、積極的に協力いただけるとのことなので、滞りなく進めていただくようお願いします。</p> <p>計画策定の作業を進めていく上で、バス事業者の実態や利用者のニーズを把握するに当たり、十分なデータがないということが障害となっています。そのため、事業者が保有しているデータは貸していただきたいし、必要であれば調査をするということもあるので、この場を借りて協力をお願いさせていただきます。</p>
委員	<p>立地適正化計画と公共交通は連携しながら進めていく必要があると考えますが、立地適正化計画について、現在の状況、公共交通基本計画との連携・擦り合わせの仕方を教えてください。</p>
委員	<p>立地適正化計画において、「都市機能誘導区域」と「居住誘導区域」を設定しますが、そのための基礎調査を今年度実施しています。それを受けて来年度、まず「都市機能誘導区域」を設定し、その後段階的に「居住誘導区域」を設定していく考えで、交通政策課と調整を図りながら進めていきます。</p>
会長	<p>公共交通基本計画は年内に素案がまとまる予定となっていますが、立地適正化計画との調整はきちんとできるのでしょうか。</p>
事務局	<p>立地適正化計画の策定に向けて、現在、都市計画課で調査業務を行っているという状況なので、情報は随時やりとりしながら、計画に相違がないよう進めているところです。</p>
会長	<p>まちづくりと公共交通は一体でないと成り立たないので、きちんと連携しながら作業を進めてください。</p>
事務局	<p>[了解]</p>
委員	<p>先日、高松市の丸亀町商店街を視察してきましたが、そこは顧客・地権者・行政が「三方よし」の関係を作り上げており、今回作成する計画においても、利用者・事業者・行政が「三方よし」の関係を作れるよう知恵を出し合っていければと考え</p>

	<p>ています。</p>
会長	<p>それを実現しているのが、参考事例として紹介のあったところということですが、誰かに任せきりにしてしまうのではなく、皆様が共通認識を持って取り組んでいただきたいと思います。</p>
委員	<p>紹介のあった参考事例について、北方面の事例が多かったので、水戸市に近いところでもっと参考になる事例があるのではないかと感じます。参考になる事例を多く集めて、うまく活用してください。</p> <p>また、会議資料の 12, 13 ページで説明のあった専門部会で抽出した重点施策について、実施時期が平成 28 年度からとなっているものがありますが、平成 27 年度中にすべて調整して実施していくのか、今後の進め方を教えてください。</p>
事務局	<p>施策については、現在仮の状態を示しており、今後、専門部会において、何を、誰が、どのように実施していくのか議論していく予定です。</p>
計量計画研究所	<p>参考事例については、公共交通の問題が、より一層深刻な地域ということで北方面の事例が多かった。北関東をはじめ、近県の事例も整理してまいります。</p>
委員	<p>観光の観点から、駅からの二次交通の充実という点も考慮してください。</p>
委員	<p>利用者のニーズを把握するのは大変ですが、ツイッターでバスやタクシーに関する意見を目にする機会があり、大変参考になります。最近、徳川ミュージアムの刀が人気ですが、それを見に来た市外の方が、「水戸漫遊 1 日フリーきっぷ」で市内を巡ってよかった、タクシーの運転手が刀や徳川ミュージアムのことを案内してくれてよかったという意見をいただきました。日頃から積極的に情報を集めるようにしているので、それが皆様の参考になればよいなと思います。</p>
会長	<p>今後もそういう情報があれば、委員の皆様に伝えてください。</p> <p>ここにお集まりの皆様が共通認識を持って、水戸の将来像を描いて、まちづくりや公共交通について考えていかないと、水戸が都市間競争に負けてしまうことにもなるので、そういう認識を持って協力して取り組んでいただきたいと思います。</p>
委員	<p>これから現状分析等の作業を進めていくに当たっては、バス事業者が保有しているデータがないと詳細な分析ができません。効果的な公共交通体系を作っていくにはバス事業者が保有しているデータがとても大事になりますが、提供していただけると考えてよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>できるだけ協力いたします。</p>

会長	<p>保有しているデータはできる限り差支えのない範囲で提供いただき、必要に応じて調査に協力いただくこともあると思うので、よろしくお願ひします。</p> <p>他に質問・意見等がありますか。</p> <p>ないようなので、本日の会議は以上といたします。進行を事務局にお返しします。</p>
事務局	<p><b>5 閉 会</b></p> <p>[閉会のあいさつ]</p>